

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	三陸花火競技大会実行委員会			代表者名	浅間勝洋
担当者部署	実行委員会			連絡先電話番号	090-4426-8990
担当者役職	委員長	担当者氏名	浅間勝洋	連絡先E-mail	
住所	029-2205 岩手県陸前高田市高田町字館の沖111				

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名	陸前高田市	連絡先部署	地域振興部観光交流課		
担当者氏名	熊谷剛	連絡先電話番号	0192-54-2111	連絡先E-mail	

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	森戸 裕一				
評価	大変よい				
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	講演会の内容がわかりやすかったことに加えて、質疑応答でも参加者が意見をしやすい雰囲気を作ってくれた。				
アドバイザーへの要望事項	陸前高田市の枠を超えて、近隣地域も巻き込めるような形に出来ると嬉しいです。				

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2022年1月24日	13時00分	17時00分	60	180
3-2. 派遣場所	会場名	陸前高田市民文化会館		最寄駅	陸前高田駅
	所在地	岩手県陸前高田市高田町字館の沖302-3		最寄駅からの交通手段	徒歩
	派遣形態	講演(実地)			

4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】 実行委員会・市職員・地元企業	人数	10人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果			
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	少子高齢化で財政は厳しくマンパワーも先細りが見えている地域で、交流人口拡大を目的とする大規模イベント実施を民間主導で実施するための資金調達や運営方法などデジタル時代の新しい組織作りが必要。		
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	地域に見合った組織作りと運用方法の構築とデジタルリテラシーの向上。		
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	講演会を開催してもらい		
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	実行委員会の主要メンバーと担当市職員共にDXにより興味持っていただけたと実感しました。質疑応答の時間では参加者から意見から具体的な企画が生まれた。		
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	<input checked="" type="radio"/> 途中段階であり、具体的な成果物はできていない	

改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	今回出た企画を次回までに具体化したい。また他地域も巻き込んだ取り組みにしたい。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 事業に活かせる具体的な企画も生まれたので、その成果も含めて事業終了後にアンケート実施予定	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿		
6. 地域情報化アドバイザー支援の様子		